マイ ステーショナリーを作ろう One Upシート

組　番　氏名

「One Up」・・・自分が少しずつ成長していく自分を見つめよう。

その1　「のこぎり」による板材の切断の上達を目指そう。

1 事前の自己評価

のこぎりの使い方に・・・

A　B　C

自信あり　まあまあ　苦手

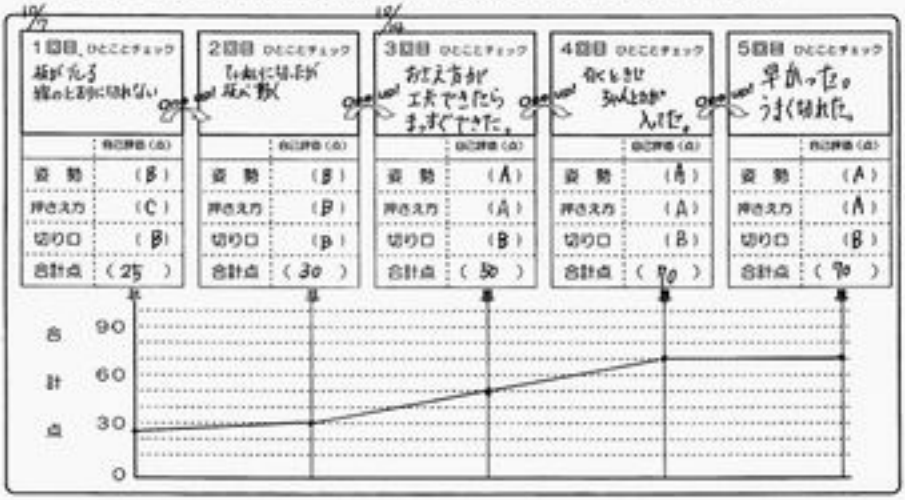
2 のこぎりをじょうずに使うコツを考えよう

自分なりの考え	先生からのアドバイス
のこぎりをなるべのにして切る。集中して切る。	真上から切っているところを見る切っている箇所の近くを押さえる真の長さで切るようにする。

3 上達を目指して、のこぎりの使い方を自己評価してみよう

【評価のしかた】　一つ部材を切断し終えるごとに、「姿勢」「材料の押さえ方」「部材の切り口の様子」をA・B・Cで自己評価してみよう。さらに　A・・30点　B・・10点　C・・5点を与え、合計をグラフに表してみよう。
ひとことチェックは、自分の感想や友達のアドバイスなどを簡単にメモし、次の作業に役立てよう。

	1回目 ひとことチェック	2回目 ひとことチェック	3回目 ひとことチェック	4回目 ひとことチェック	5回目 ひとことチェック
	板が元る 線のとおりに切れない	切れに切れが 板が動く	おさえ方が 工夫できたら まっすぐできた。	早くもきれ ちゃんとかが 入った。	早かった。 うまく切れた。
	自己評価（A）	自己評価（A）	自己評価（A）	自己評価（A）	自己評価（A）
姿勢	（B）	（B）	（A）	（A）	（A）
押さえ方	（C）	（B）	（A）	（A）	（A）
切り口	（B）	（B）	（B）	（B）	（B）
合計点	（25）	（30）	（50）	（70）	（90）



4 のこぎり引きの作業を終えて・・・感想を書いてみましょう。

板が動くのが、とんだんうまくなったかな。
最初はちょっと自信がありてみんなにいいところを見せようと思ったけれど、やってみるとえらいもの すごく難しく感じました。おさえ方を工夫して切ったらコツがわかった気がして、うまく切れるようになった

5 事後の自己評価

のこぎりの使い方に・・・

A　B　C

自信あり　まあまあ　苦手

9. 板が動いてしまうのは、やはり押える位置がよくなかったからだと思います。アドバイスした通り次は、もっと近くを押えるようにしてみましょう。

9. まっすぐ切れるようになりましたね。自信もついたようで良かったです。